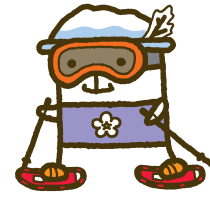


資料編



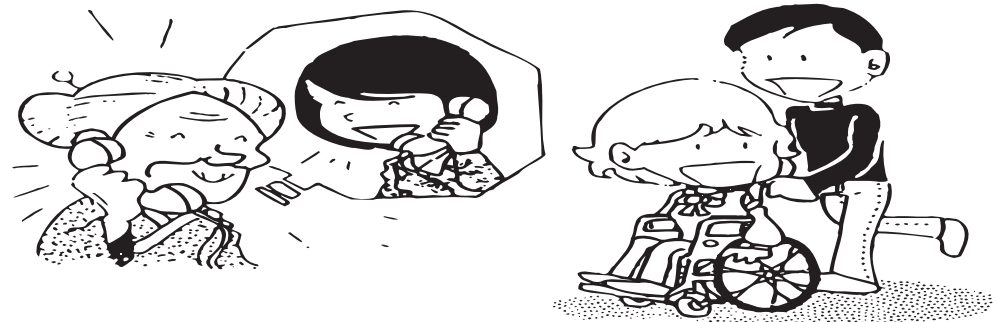
これからのまちづくり



平成26年度から35年度までの10年間の計画期間とする第6次西川町総合計画を策定し、新たなまちづくりを進めています。

<p>1 みんなが主役運動 行政と町民が役割分担を行い、これまで以上に連携し、町民一人ひとりが地域づくり、まちづくりに関わっていくことを町民全員が決意し確認を行っていきます。 『象徴的な取り組み：まちづくり基本条例の設定』</p> <p>2 まち自慢運動 西川町で暮らすことの優位性、楽しさを確認していきます。そのため町に住み続ける誇りと満足を得ることができるよう、独自の客観的指標を表します。 『象徴的な取り組み：西川版幸福指標の創設』</p> <p>3 現役延長運動 西川町における現役年齢は、少なくとも80代までとし、健康で元気な町を目指します。 『象徴的な取り組み：現役80代宣言！』</p>	<p>1 互いに協力し健やかに安心して暮らせるまちづくり [健やかな体づくりと安全・安心・持続できる地域環境整備]</p> <p>2 総合産業が織りなす活力と賑わいと雇用をつくるまちづくり[総合産業の基盤整備と健康づくり産業の創出]</p> <p>3 住み慣れた地域で心豊かな人と文化を育むまちづくり [地域の宝発掘・誇りの醸成と日本一の自然学習・学習先進地づくり]</p> <p>4 子どもや若者の笑顔があふれ女性がいきいきするまちづくり[子ども子育て支援と次世代育成の拡充、また、女性が活躍できる場の整備]</p> <p>5 財源確保と行政改革、情報体制が整備されたまちづくり[まちづくりの実行力の整備と効果的な情報発信]</p>
<p>町民運動</p>	<p>基本目標</p>
<p>主要事業</p>	<p>シナリオ</p>
<p>第6次西川町総合計画</p>	
<p>1 県内一の健康長寿のまちづくり ☆健康長寿プロジェクト</p> <p>2 生活基礎となる地域機能の保持 ☆安全・安心・維持プロジェクト</p> <p>3 食べていける産業基盤づくり ☆総合産業基盤強化プロジェクト</p> <p>4 「健康づくり」をキーワードにした総合産業づくり ☆健康産業創造プロジェクト</p> <p>5 町民が自慢できる文化・町外の方が憧れる文化づくり ☆出羽三山文化復興プロジェクト</p> <p>6 日本一の自然教育・学習先進地づくり ☆自然教育・学習推進プロジェクト</p> <p>7 地域と町を支える人材づくり ☆人材育成プロジェクト</p>	<p>1 健やかな体づくりと安全・安心・持続できる地域の生活環境整備を行っていきます。</p> <p>2 農・林・商工・観光個別産業の基盤整備と各産業をつなぐ総合産業の一つの切口として健康づくり産業を進めていきます。</p> <p>3 地域の宝発掘・誇りの醸成と日本一の自然教育・学習先進地づくりを行っていきます。</p> <p>4 少子化対策と次世代育成の拡充、また、女性が活躍できる場の整備を行っていきます。</p> <p>5 まちづくりの実行力の整備と効果的な情報発信を行っていきます。</p>

これからのまちづくり



西川町のみどころ……………	2
にしかわまちづくりガイド…	4
自然……………	6
町章 町の木・花・動物・色	
面積と位置 土地利用の現況 地勢 気象	
人口……………	7
人口の推移 人口移動の推移 年齢別人口構成	
財政……………	8
財政の状況 一般会計決算の状況	
	9
一般会計決算の構成比 税収の状況 特別会計決算の状況	
産業……………	10
農家数の推移 経営耕地面積の推移 農業粗生産額の推移	
農家1戸当たり耕地面積の推移 林野面積の状況 規模別林家数	
	11
産業別就業人口の推移 産業分類別事業所数及び従業者数の推移	
主な観光客数の推移	
環境衛生・下水道・住宅……………	12
ごみの収集及び処理状況 水洗化の状況	
集合・個別処理区域の整備状況	
	13
下水道等整備基本構想 処理別区域一覧 住宅建築支援事業補助金	
住宅団地・町営住宅・賃貸集合住宅・若者定住促進住宅の状況	
道路・交通・消防……………	14
道路の整備状況 除雪の状況 町営バス運行状況 消防の状況	
保健・医療・福祉……………	15
保育園設置状況 老人等の状況 平均寿命	
ケアハイツ西川利用状況 町立病院利用状況	
	16
国民健康保険の推移 健康診査・定期予防接種の受診状況	
教育・学習……………	17
学校の状況 スポーツレクリエーション施設一覧	
所得・行政……………	18
町民総生産の推移 産業別構成比の推移	
	19
1人当たり町民所得の推移 行政組織図 議会構成 職員数	
これからのまちづくり……………	20
第6次総合計画の概要	

これまで取り組んできた西川らしい事業あれこれ

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① 町民が主役 主役を大切にする事業</p> <p>(1)町長室の開放及び提言箱の設置
(2)町営バスの運行
(3)介護者激励金支給
(4)総合保健・医療・福祉体制整備</p> | <p>③ クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業</p> <p>(1)西川塾・西川少年少女自然塾
(2)丸山薫記念館
(3)町民の国内外研修補助制度</p> |
| <p>② 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業</p> <p>(1)月山夏スキー
(2)ふるさと民宿
(3)四季のトレッキングワールド月山
(4)ふるさとクーポン販売事業
(5)月山自然水製造販売事業
(6)地ビール月山販売事業
(7)美しく快適な木造建築奨励事業
(8)西川町住宅建築支援事業補助金
(9)奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園
(10)第3セクター「西川町総合開発株式会社」
(11)水沢温泉館・大井沢温泉「湯ったり館」
(12)かもしか学園</p> | <p>④ 地域のシンボルを創造する事業</p> <p>(1)寒河江ダム（月山湖）及び月山湖大噴水
(2)月山湖水の文化館
(3)県立自然博物館
(4)大井沢自然博物館と西川町自然と匠の伝承館</p> |
| | <p>⑤ 協働のまちづくり事業</p> <p>(1)西川のまちづくり応援団
(2)マイロード整備事業
(3)まちづくり講座（出前講座）
(4)西川未来塾
(5)地域支援職員派遣事業</p> |



月山朝日観光協会イメージキャラクター「ガッさん」



鶴岡市
(旧朝日村)



カヌーコース



月山湖



大井沢温泉「湯ったり館」
地域材の西山杉を贅沢に使った室内空間で、「月山の湯」と「朝日の湯」の2つの風呂がある。



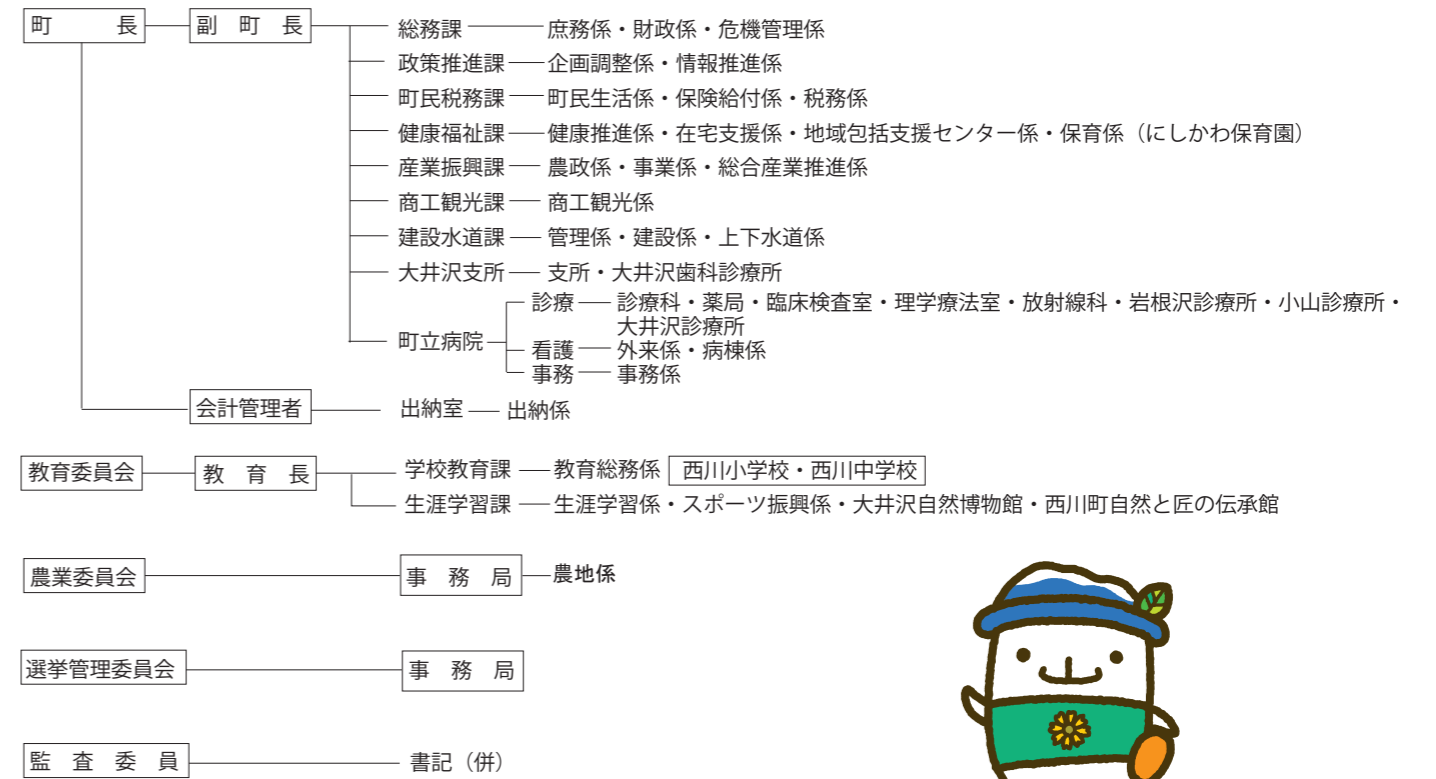
1人当たり町民所得の推移

(単位:千円)

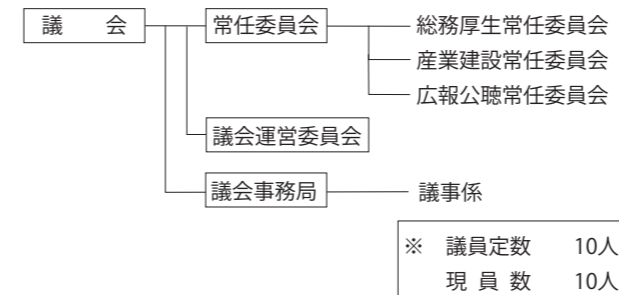
	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
西川町	1,990	1,962	1,916	1,918	1,945	1,962	1,844	1,757	1,986	1,953	1,972
山形県	2,388	2,353	2,364	2,383	2,447	2,550	2,325	2,224	2,464	2,402	2,490
対山形県比	83.3%	83.4%	81.0%	80.5%	79.5%	76.9%	79.3%	79.0%	80.6%	81.3%	79.2%

資料:市町村経済計算

西川町行政組織図



議会構成



職員数

区分	特別職	一般行政職	うち管理職	技労職	医療職			合計	
					計	医 (1)	医 (2)		医 (3)
総数	3	102	12	8	37	3	7	27	150
男	3	67	12	0	4	3	1	0	74
女	0	35	0	8	33	0	6	27	76

平成27年4月1日 資料:総務課

(4) 西川未来塾

町民が知りたいことについて、自ら楽しく学びながら、町を元気にするために開催する「学びの場」として、平成24年度から実施しています。仕事や年齢などの垣根を越えた「ネットワークづくり」と「町への提案・提言」できる人材、地域のリーダーとなる人材の育成を目指しています。

(5) 地域支援職員派遣事業

第5次西川町総合計画に基づき、町民・地域・行政がそれぞれの役割を理解して、自立と協働のまちづくりを進めるため、平成18年度から地域担当の町職員を各地域に派遣しています。平成23~24年度の2ヶ年にわたり、それぞれの地域で進める地域づくり計画の作成を支援しました。平成25年度からは、地域づくり計画に基づいた各地区の具体的な取組みを支援していくこととしています。また、策定された各地区の地域づくり計画は、平成26年度からのまちづくりの指針となる第6次西川町総合計画に反映しています。

行政

西川らしい事業あれこれ

■ 町内総生産の推移

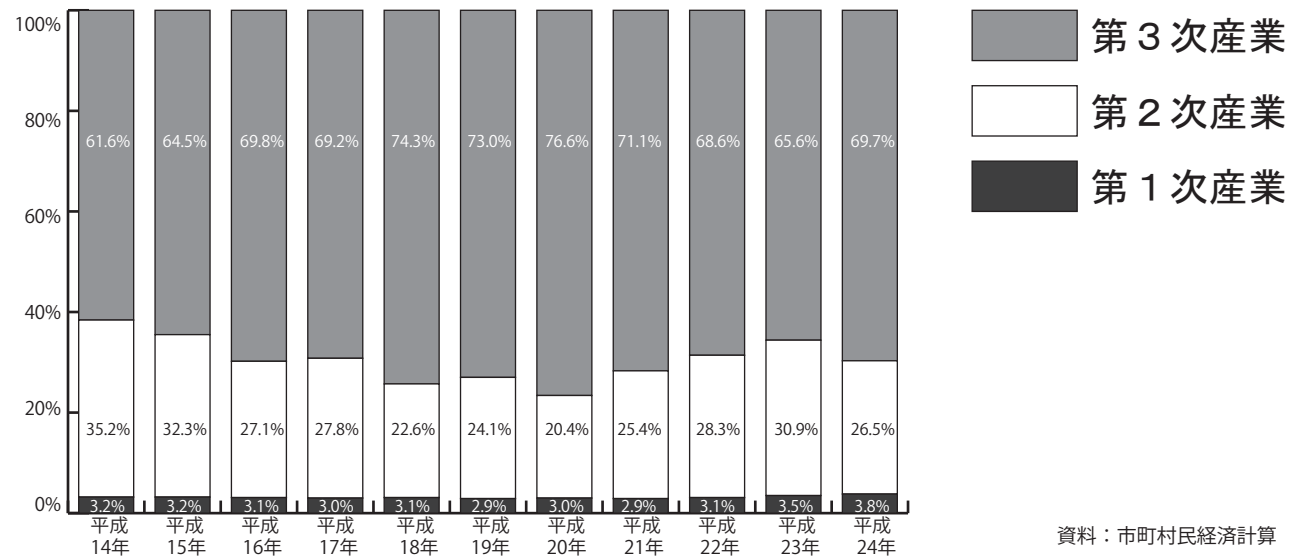
(単位：百万円)

	1985年 昭和60年	1995年 平成7年	2010年 平成22年	2011年 平成23年	2012年 平成24年
1 産業合計	16,119	18,838	11,796	11,426	11,263
(1) 第1次産業	1,151	777	366	400	425
農業	1,002	572	279	318	342
林業	147	198	86	81	82
水産業	2	7	1	1	1
(2) 第2次産業	7,636	8,734	3,337	3,528	2,983
鉱業	636	186	0	0	0
製造業	4,653	4,971	2,066	2,591	2,030
建設業	2,347	3,757	1,271	937	953
(3) 第3次産業	7,412	9,327	8,093	7,498	7,855
電気・ガス・水道業	1,292	2,008	1,661	1,398	1,707
卸・小売業	1,040	1,064	789	809	814
金融・保険業	243	412	207	176	154
不動産業	1,279	1,882	2,046	2,032	2,048
運輸・通信業	338	668	776	843	886
サービス業	3,220	3,293	2,614	2,240	2,246
2 政府サービス生産者	2,634	4,068	2,799	2,746	2,288
3 対家計民間非営利サービス生産者	93	430	392	163	156
4 小計	18,926	23,336	14,987	14,335	13,707
5 輸入品に課される税・関税	1	131	112	170	166
6 その他(控除)	0	86	79	85	79
7 帰属利子(控除)	578	857	-	-	-
8 町内総生産	18,349	22,521	15,020	14,420	13,794

※平成22年度より、帰属利子が各項目に分配されたため、単独の数値なし。

資料：市町村民経済計算

■ 第1次・第2次・第3次産業別構成比の推移



所得

西川町の
みどころ

水沢温泉館
大浴場とサウナを完備した『月山』、『兼師』の2つの風呂を設置。『月山』には「月山自然水」を利用した「銘水風呂」がある。

月山銘水館
第3セクター、西川町総合開発(株)が経営する。月山自然水工場、地ビール工場、レストランを備えている。

丸山薫記念館
詩人ゆかりの遺品、書籍などを展示。(旧)岩根沢小学校校庭には自筆による詩碑がある。詩の散歩道も整備されている。

岩根沢三山神社
(国指定重要文化財)

丸山薫記念館
詩人ゆかりの遺品、書籍などを展示。(旧)岩根沢小学校校庭には自筆による詩碑がある。詩の散歩道も整備されている。

西川
昔ながらの日本酒の醸造工程とその道具などの展示があり、利き酒コーナー、販売なども行っている。

大沼
遊びや釣りなどにぎわう。神秘的な湖「大沼」を中心台、遊歩道、林間広場、本キャンプ場などの施設がある。動の場として最適。

ケアハイツ西川
特別養護老人ホーム、短期入所、デイサービス、訪問介護、訪問入浴介護、居宅介護支援事業を実施し、町立病院、保健センターと渡り廊下で結ばれ、保健・医療・福祉の中枢を担っている。

(2) マイロード整備事業

マイロード整備事業は、区が事業主体となり、町道及び区が管理する集落内道路の新設改良や維持管理について、町が資材や原材料を支給したり、機械器具を無償で貸与することで支援する事業です。

町民の道路愛護及び奉仕の精神の高揚を図り、町と地区が役割を分担しながら、「協働のまちづくり」を推進するとともに、快適で潤いのある生活環境を創造することを目的としています。

(3) まちづくり講座(出前講座)

町民と行政が協働してまちづくりを進めていくため、町の施策や各事業の情報を町民と共有することを目的に平成16年度から実施しています。

講座を希望する団体やグループの集会などに町職員が伺い、話し合いを行うもので、町民の生の声を今後のまちづくりに活かしていくために開催しています。

西川町の事業あれこれ

昭和30年代

昭和30年代（～1964年）
目標「強力な行財力をもつ文化に富んだ地域づくり」
…… 10万kw発電の町をめざして ……

とりにくみ

- 昭29.10 西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村が合併して西川町となる
- 昭29.11 西川町建設計画樹立
- 昭31～32 合併後の体制整備（農業共済組合・森林組合・農業協同組合も町一つの組織に合併）
- 昭32.5 町立病院設置
- 昭34.4 新西川町建設計画樹立
- 昭36.10 月山夏スキー場開設
- 昭39.10 月山道路の開設
 - ・農林業の振興
 - ・電源開発の計画化要請

コメント

合併後の体制整備を図る一方で、農林業の振興を図り、月山夏スキーに着目。
昭和30年 人口 15,260人（国調）
昭和35年 人口 14,389人（国調）
農用地面積 1,157ha

昭和40年代

昭和40年代（1965年～1974年）
目標「都市との格差是正と西川町の特性発揮」

とりにくみ

- 昭37～45 特定地域振興計画（辺地・山村振興・過疎地域振興）樹立
- 昭44.5 月山リフト開設
- 昭45.1 寒河江ダム建設計画
- 昭43～48 農林業の振興（仁田山放牧場・ぶどう団地・畜産団地整備）
- 昭45～49 集落移転
- 昭45.8 広域簡易水道工事完成
- 昭46.8 地域集団電話開設
- 昭48.10 役場庁舎開庁・開発センター開所
- 昭48.12 西村山広域行政事務組合「西川分署」設置
- 昭49.7 弓張平が都市計画公園として指定
 - ・基幹道路の整備
 - ・除雪体制の整備

コメント

大型プロジェクト計画が公表される。生活基盤の整備が進む。
昭和45年 人口 10,740人（国調）
農用地面積 1,092.2ha
平均寿命 山形県 男 68.71 女 74.46

昭和50年代

昭和50年代前期（1975年～1979年）
目標「雪と緑と太陽と、自然と調和した豊かな山岳中央都市」
…… 格差解消への努力と国家的大規模事業の推進 ……

とりにくみ

- 昭44～55 企業誘致 8社
- 昭50.4 西川町育英奨学基金制度スタート
- 昭50.6 第1次西川町総合開発計画樹立
- 昭51.4 月山山菜そば販売開始
- 昭51.10 町民体育館オープン
- 昭51.11 寒河江ダムの建設工事着工
- 昭52.2 町立病院新築オープン
- 昭52.6 町営バス運行開始
- 昭53.5 町民グラウンドオープン
 - ・生活道路の100%舗装化と早期完全除雪体制の整備
 - ・農林業の基盤整備（水田のほ場整備・農林道整備）
 - ・弓張公園整備着工
 - ・小中学校の改築

コメント

大型プロジェクト事業が着工。水田のほ場整備が進む一方で、企業誘致に力を入れる。
昭和50年 人口 10,016人（国調）
農用地面積 894.5ha
平均寿命 山形県 男 70.96 女 76.35



ふるさとクーポン販売事業



交通機関のない集落間を町営バスが運行。町民の足となる。

平成26年～

若者定住促進住宅の整備

女性消防隊の発足

平成25年12月
第6次西川町総合開発計画
「キラリ☆月山」健康 元気 にしかわ！」を策定
3つの町民運動

- ①みんなが主役運動 ②まち自慢運動 ③現役延長運動

基本目標

- ①互いに協力し健やかに安心して暮らせるまちづくり
- ②総合産業が織りなす活力と賑わいと雇用をつくるまちづくり
- ③住み慣れた地域で心豊かな人と文化を育むまちづくり
- ④子どもや若者の笑顔があふれ女性がいきいきするまちづくり
- ⑤財源確保と行政改革、情報体制が整備されたまちづくり

平成26年～（2014年～）

テーマ「キラリ☆月山」健康 元気 にしかわ！

とりにくみ

- 平26.4 『町民健康温泉の日』開始
- 平26.6 『クアの道』オープン
- 平26.10 町制施行60周年記念式典の開催
- 平26.12 若者定住促進住宅『みどり住宅』完成
- 平27.3 『月山ジオパーク推進協議会』設立
- 平27.4 西川町消防団『女性消防隊』発足
- 平27.5 大井沢自然博物館リニューアルオープン

平成26年度からの10年間は、これまで先人が大切に守り育ててきた歴史、文化、資源をフル活用しながら、豊かな感性と健やかな体づくりを行うとともに、食べていける産業基盤づくり、持続できる地域コミュニティづくり、時代を担う人材育成等に取り組んでいよ！まちづくりのテーマは、町全体の資源を活用して、そこに根付いてきた歴史、文化を磨き、心と体の元気な人々が地域を活性化させ、元気なまちづくりを行っていく姿を表しているんだよ!!



学校の状況

（単位：人）

区分	学級数		児童・生徒数			教員・職員数（ ）は教員数			教員当たり児童・生徒数	改築年度
	うち複式		総数	男	女	総数	男	女		
西川小学校	13	1	261	129	132	34(20)	10(7)	24(13)	13.1	H24開校
西川中学校	7	1	137	70	67	22(17)	11(9)	11(8)	8.1	H14開校

※ 睦合・西山・水沢・岩根沢・川土居・沼山・入間・大井沢小学校は平成23年度で廃校。

平成27年4月1日 資料：学校教育課

西川小学校は、町内全ての小学校が統合した平成24年4月、海味アソウ地区に開校しました。学区は西川町全域で、通学環境は、学校を中心に30キロに及び、旧西山小学校区以外はスクールバスでの通学となっています。校舎は、西川産の木材をふんだんに使用し、木のいちとぬくもりを感じることができます。その象徴として、玄関ホールには、340年の時を刻んだ杉の大木が設置されています。その大杉は大黒柱として子どもたちを、西川町民を、そして未来を支えています。その他、一般開放をしている図書館、充実した厨房による自校給食、開放的な教室空間等の特色が挙げられます。広大なグラウンドや中庭、ピオトープは子ども達の伸びやかな成長と知的関心を喚起する環境となっています。西川中学校は平成14年に東部中・西部中・大井沢中が一つに統合され、「自立」「共生」「進取」を校訓とし、学力向上はもとより、地域との結びつきを大切に教育、あいさつや合唱、ボランティア活動など生徒会の自主的活動の活性化を重点に教育活動を推進しています。また、西川町の目指す教育を支えるために、小中学校が連携して、義務教育の入口出口を考えた教育（小中一貫教育）を推進しています。



スポーツレクリエーション施設一覧

（単位：ha）

施設名	施設内容	延面積	開設年	所在地
月山スキー場	リフト1基、Tバーリフト2基	128.0	S36	月山
町民スキー場	リフト1基	3.0	S58	間沢
町民グラウンド	グラウンド	1.8	S53	間沢
弓張平公園	・オートキャンプ場（コテージ5棟、テントサイト50区画、広場サイト67区画） ・スポーツ施設区〔陸上競技場（400mトラック、フィールド）、運動広場、テニスコート12面、野球場、パターゴルフ場36ホール〕 ・パークプラザ（アリーナ、屋根付広場、和室、休憩・展望室） ・植物園区（芝生広場、子供広場、ハーブ園、植物園、巨大迷路）	114.4	S56	志津弓張平
睦合公園	グラウンド、テニスコート2面	2.2	S53	睦合
寒河江ダムスポーツ広場	パターゴルフ場18ホール、ターゲットパードゴルフ場9ホール、クロッケーゴルフ場9ホール、テニスコート2面、自由広場、バーベキュー広場	7.9	H6	砂子関
月山湖カヌースプリント競技場	カヌースプリントコース9レーン（500m）		H3	月山沢
町民体育館	バレーコート3面、バスケットコート2面、高齢者体育室、児童体育室		S51	間沢
町民体育館 小山分館	バレーコート1面、バスケットコート1面		H19	小山
睦合グラウンドゴルフ場	グラウンドゴルフ場		H21	睦合
西川河川公園	グラウンドゴルフ場	5.3	H23	吉川

資料：商工観光課・建設水道課・生涯学習課

（4）大井沢自然博物館と西川町自然と匠の伝承館
大井沢小中学校の自然学習として、教師及び児童生徒によって収集された昆虫標本、剥製標本、植物標本等を一般公開していましたが、昭和35年に自然博物館に収納しました。以来29年間、地区の人々と共に歩んだ自然博物館も老朽化が進み、改築の時期を迎えたのに併せ、大井沢の自然とともに古来から生活文化の中で培われてきた「匠の技」を保存発展させる目的で平成元年、大井沢自然博物館と西川町自然と匠の伝承館をオープンしました。

5. 協働のまちづくり事業

（1）西川のまちづくり応援団

年間交流人口100万人が集う地域社会を実現していくため、平成9年5月に設立されました。西川町に関心のある方及びふるさとと思う方で組織され、町民と団員、また団員相互のネットワークを作り、お互いのニーズにあった活動の推進や団員からのまちづくりに対する意見、町のPR等情報の交流を行っています。

平成27年4月現在の会員数(287人)

町章のいわれ

西川の「に」を図案化し、外円は「し」及び「川」を表現町の平和を願い鳥が羽ばたく如く飛躍発展するイメージ



町の木・花・動物・色

- 町の木……「ブナ」
町の花……「水ばしょう・菊」
町の動物……「カモシカ」
町の色……「緑」

面積と位置

Table with 2 columns: 面積, 範囲, 最高地, 最低地, 役場の位置. Values include 393.19 km², 東西南北, 月山, 稲沢, 東経北緯標高.

土地利用の現況

Table with 3 columns: 区分, 面積, 割合. Categories include 総面積, 田畑, 宅地, 山林, 原野, その他.

平成27年度 資料：町民税務課

地勢

- 山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32kmに位置する。
磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている。
総面積の95%が山地で占められ、平地は町を流れる寒河江川沿いとその支流沿いにわずかに広がっており、可住地面積は12.57km²(3.2%)である。

※ 可住地面積は、平成26年度固定資産概要調書面積のうち田、畑、宅地、雑種地等の合計である。

気象

Table with 5 columns: 観測地点, 最深積雪, 最低気温(極地), 2月最高気温の平均, 2月最低気温の平均. Locations include 海味, 本道寺, 大井沢, 志津.

平成26年12月～平成27年3月 資料：建設水道課

保育園設置状況

Table with 5 columns: 施設名, 定員, 入園児童数, 保育士数, 建築・改築年月. Facilities include にしかわ保育園, 大井沢保育園, 小山児童館, 間沢川児童館, 岩根沢児童館.

平成27年4月1日 資料：健康福祉課

平均寿命

Table with 4 columns: 年, 全 国, 山形県, 西川町. Rows show average life expectancy for 平成2年, 平成7年, 平成12年, 平成17年, 平成22年.

資料：山形県健康福祉部健康長寿推進課

老人等の状況

Table with 9 columns: 区分, 平成20年, 平成21年, 平成22年, 平成23年, 平成24年, 平成25年, 平成26年, 平成27年. Categories include 65歳以上(人), 寝たきり老人, 一人暮らし老人, 老夫婦のみ世帯.

※ 老夫婦のみ世帯とは、男性65歳以上、女性60歳以上の夫婦世帯のことをいう。
※ ()は65歳以上人口に対する割合
※ 平成27年より寝たきり老人は調査対象外。
資料：健康福祉課

ケアハイツ西川利用状況(年間のべ人数)

Table with 7 columns: 区分, ベット数・定員(オープン当初), 平成4年度(H4.4.1オープン), 平成7年度(増築), 平成18年度(ディイ-ヒ-ズ増築), 平成25年度, 平成26年度. Categories include 特別養護老人ホーム, ショートステイ, デイサービス, 老人保健施設.

※ 平成22年12月より、老人保健施設(50床)を特別養護老人ホームに転換した。
資料：ケアハイツ西川

町立病院利用状況

Table with 10 columns: 年度, 入院基本, 病床, 診療日数, 延べ患者数, 1日当たり患者数, 外来診療日数, 延べ患者数, 1日当たり患者数, 一般会計繰入金. Rows show data from 平成20年 to 平成26年.

※ 平成26年、6月より病床数が減少。
資料：町立病院

1. 町民が主役 主役を大切にす事業

(1) 町長室の開放及び提言箱の設置
町民生活に直結した町政を目指し、平成14年8月から行っています。「町長室の開放」は、町長室にどなたでもお気軽に入っただき、町の将来展望等さまざまなことについて町長と話し合う場です。
また、交流センターあいべ、老人センター、水沢温泉館、大井沢温泉館といった町内の4か所に設置している「提言箱」には貴重な意見が寄せられています。

(2) 町営バスの運行

民間路線バス等の廃止を契機に、各集落と町の主要施設などを交通機関で結び生活の利便性を確保するため、昭和52年7月から運行を開始しています。
平成12年度からは、中学生以下の運賃を無料、大人も町内生活圏域一律200円としました。また、効率的かつ持続可能な運行のために、平成18年4月から予約が必要なデマンド型運行を、平成24年4月からは小学校の統合にあわせ、スクールバスとの混乗型運行を行っています。

(3) 町民の国内外研修補助制度

昭和61年に創設され、国際化、情報化時代に対応した広い視野の人材養成を図り、町民の資質の向上と町の活性化に寄与し、協働のまちづくりを推進することを目的に実施しています。期間が国内3日以上、国外5日以上が補助の対象となります。補助金は実費旅費の2分の1以内の額で、個人の場合は、国内が10万円、国外が30万円、団体の場合は、国内が30万円、国外が90万円が上限となります。

派遣者数の推移

Table with 3 columns: 年度, 国 外, 国 内. Rows show data from 平成12年 to 平成26年.

4. 地域のシンボルを創造する事業

(1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水
月山湖は、西川町を東西に貫流する寒河江川に建設されたロックフィル式の多目的ダムです。着工から19年の歳月と総工費1,330億円をかけて平成2年に竣工しました。貯水量が1億9百万tで、7万5千キロワットの発電や村山地域6市6町の飲料水等に利用されています。このダムに水にこだわったまちづくりのシンボルとして月山湖大噴水を平成2年に建設し、ダムの堤高が112m、ダム建設による移転世帯が112戸、ダムの横を通る国道が112号と「112」にこだわり、112mの高さで噴水を打ち上げています。最大出力1,000馬力のディーゼルエンジンで直上ノズルと8本の揺動拡散ノズル、さらに3色にライトアップできる12個のライトが設置されています。

■ 国・県・町道の整備状況

道路区分	路線数	実延長 (km)	改良率 (%)	舗装率 (%)	除雪延長 (km)	除雪率 (%)
国道	2	40.5	84.5	100.0	34.1	84.0
県道	7	51.9	88.8	90.2	35.1	67.6
町道	1 級	17	36.5	95.5	24.2	66.3
	2 級	9	28.2	68.2	12.1	42.9
	その他	154	126.7	66.7	67.1	43.4
	計	180	191.4	72.4	73.2	47.7

平成27年4月1日 資料：建設水道課

■ 除雪体制

体制	除雪機械	オペレーター
委託除雪	15 台 (うち9台を町で貸与)	29 人 (民間)

平成27年度 資料：建設水道課

■ 除雪費用

(単位：千円)

年度	決算額
平成19年	99,507
平成20年	103,055 (ロータリー除雪車購入)
平成21年	76,425
平成22年	135,665 (ドーザ購入)
平成23年	144,490 (ドーザ購入)
平成24年	163,955 (ドーザ購入)
平成25年	141,438
平成26年	184,238

資料：建設水道課

■ 町営バス運行状況

年度	年間総距離	乗客数	一般会計繰出金
平成22年	248,817 km	66,602人	51,850千円
平成23年	255,295 km	64,969人	54,501千円
平成24年	275,374 km	60,577人	—
平成25年	250,465 km	54,638人	—
平成26年	292,389 km	52,797人	—

※平成24年度より、一般会計繰出金は廃止 (現在は一般会計の民生費から支出)

資料：町民税務課

■ 常備消防の状況

西村山広域消防 西川分署 (常備)	署員数	救急車	消防車
	14人	1台	1台

平成27年4月1日 資料：総務課

■ 非常備消防の状況

分団数	4
部数	10
団員数	276
消防ポンプ自動車	5
小型動力ポンプ	7
小型動力ポンプ付積載車	10

平成27年4月1日 資料：総務課

■ 人口の推移

(単位：人・戸)

区分	総人口 (人)	性別			年齢別人口			世帯数 (戸)	若年者比率 (%)	高齢者比率 (%)
		男	女	0~14	15~64	65以上				
昭和50年(1975)	10,016	4,943	5,073	1,952	6,701	1,363	2,381	17.8	13.6	
昭和55年(1980)	9,473	4,712	4,761	1,622	6,370	1,481	2,421	18.2	15.6	
昭和60年(1985)	9,511	4,887	4,624	1,620	6,225	1,666	2,642	15.1	17.5	
平成2年(1990)	8,554	4,193	4,361	1,475	5,206	1,873	2,085	13.2	21.9	
平成7年(1995)	8,208	4,003	4,205	1,247	4,766	2,195	2,122	12.9	26.7	
平成12年(2000)	7,452	3,596	3,856	974	4,091	2,387	1,987	13.3	32.0	
平成17年(2005)	6,917	3,315	3,602	816	3,715	2,386	1,960	12.2	34.5	
平成22年(2010)	6,270	2,993	3,277	679	3,317	2,274	1,853	10.9	36.3	
平成27年(2015)	5,912	2,845	3,067	561	3,045	2,306	1,924	11.5	39.0	

※若年者比率：15~29歳人口 / 総人口
※高齢者比率：65歳以上人口 / 総人口

国勢調査、平成27年は4月1日住民基本台帳

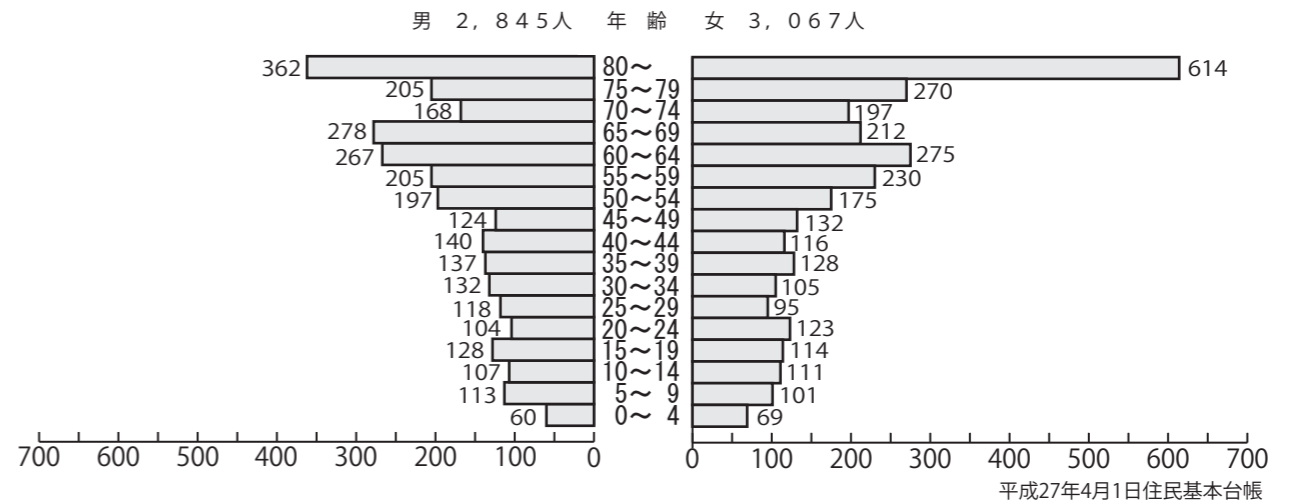
■ 人口移動の推移

(単位：人)

区分	年間増減 (人)	自然増減			社会的増減		
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減
昭和45年	△ 294	82	92	△ 10	340	624	△ 284
昭和50年	△ 91	116	104	12	333	436	△ 103
昭和55年	△ 22	105	83	22	299	343	△ 44
昭和60年	△ 85	99	77	22	222	329	△ 107
平成2年	△ 98	72	84	△ 12	132	218	△ 86
平成7年	△ 103	66	78	△ 12	141	232	△ 91
平成12年	△ 107	46	93	△ 47	138	198	△ 60
平成17年	△ 95	43	110	△ 67	128	156	△ 28
平成22年	△ 160	27	113	△ 86	69	143	△ 74
平成26年	△ 159	22	113	△ 91	100	168	△ 68

資料：住民基本台帳 (1月~12月)

■ 年齢別人口構成



3. クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業

(1) 西川塾・西川少年少女自然塾

西川塾は、「創造・実践・継続」を塾是として、昭和60年に開塾しました。まちづくりは地域資源をどう活かすかにかかっており、その地域資源は物的資源もさることながら「人」、つまり人的資源が重要です。自立・自助のもとに視野を広げ、自らの向上と繁栄のため、目標をもって創造し、実践して継続を重ねながら55名の塾生が3専門コースと教養コース、シニアコースに分かれて人的資源に磨きをかけ、平成7年に生涯学習計画策定に伴い発展解消しました。

平成2年からは少年少女自然塾が始まり、町内の小学生が四季折々の自然を題材に体験学習を行っています。

平成20年度には、地域で育まれた文化・自然・歴史などを子供たちに伝承し続けている取り組みが評価され、山形ふるさと塾活動賞を受賞しました。

(2) 丸山薫記念館

岩根沢に疎開した近代詩人丸山薫の遺品・書籍などを展示するため、平成2年に開館し、岩根沢小学校の校庭には全国で唯一の自筆の詩碑があります。

平成6年には詩の散歩道も整備されました。また、平成6年に小・中・高校生を対象にした詩のコンクール「青い黒板賞」が創設され、今年度は22回目を迎えます。

平成13年度からは、丸山薫の詩の舞台となった岩根沢地区内の散策と詩の朗読を行う「自然散策と詩を読む会」を実施しています。

(3) 介護者激励金支給

在宅の寝たきり高齢者又は重度の障害者(各障害)を介護している方に対し、介護者激励金を支給することにより、介護者の労をねぎらい、在宅介護を支援することを目的に昭和63年度から実施しています。

平成25年度からは、基準日(10月1日)時点で、高齢者または重度障害者(身体・知的・精神)を在宅で介護されている方に、毎年1回1万円を激励金として支給しています。

(単位：円)

年度	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
金額	430,000	450,000	350,000	460,000	410,000

資料：健康福祉課

(4) 総合保健・医療・福祉体制整備

県内第1位の高齢化率であり、高齢者が安心して生き生きと生活できる環境整備をすすめるため、平成5年には保健センターを設置し、町立病院やケアハイツ西川などと連携を図りながら保健・医療・福祉の一元化に向けた取り組みを行いました。

在宅福祉や在宅介護を充実していくため、保健センター内に『地域包括支援センター』を設置し、総合相談・支援を行っています。

■ 農家数の推移 (単位：戸)

Table with 7 columns: 年度, 農家総数, 専業, 兼業, 第1種兼業, 第2種兼業, 自給的農家. Rows from 昭和50年 to 平成22年.

資料：農林業センサス

■ 農家1戸当たり耕地面積の推移 (単位：a)

Table with 2 columns: 年度, 1戸当たり耕地面積. Rows from 昭和50年 to 平成22年.

資料：農林業センサス



■ 経営耕地面積の推移 (単位：ha)

Table with 6 columns: 年度, 総数, 田, 普通畑, 樹園地, 牧草地. Rows from 昭和50年 to 平成22年.

資料：農林業センサス

■ 農業粗生産額の推移 (単位：千万円)

Table with 9 columns: 年度, 総額, 米, 野菜, 果樹, 花卉, 畜産, 工芸作物, その他. Rows from 昭和55年 to 平成18年.

※ 農業粗生産額とは、耕種、養蚕、畜産などの農産物と、加工農産物の生産額の合計
※ 平成19年度分から、基礎となる統計資料がなくなったため、平成18年度分まで。

■ 林野面積の状況 (単位：ha)

Table with 5 columns: 森林面積, 国有林, 緑資源団地, 私有, 公有. Row for 33,504 total area.

資料：H22農林業センサス

■ 規模別林家数 (単位：戸)

Table with 7 columns: 林野総数, 1~5ha, 5~10ha, 10~20ha, 20~30ha, 30~50ha, 50ha以上. Row for 155 total households.

資料：H22農林業センサス

■ 産業別就業人口の推移

Table with 9 columns: 区分, 昭和50年, 昭和55年, 昭和60年, 平成2年, 平成7年, 平成12年, 平成17年, 平成22年. Rows for total population and employment ratios by industry.

資料：国勢調査

■ 産業分類別事業所数及び従業者数の推移

Table with 12 columns: 区分, 事業所数, 従業者数. Rows for various industries from 平成3年 to 平成24年.

※平成18年分より新区分。

資料：事業所統計調査(H18まで)、経済センサス(H21から)

■ 主な観光客数の推移 (単位：人)

Table with 11 columns: 区分, 平成17年度, 平成18年度, 平成19年度, 平成20年度, 平成21年度, 平成22年度, 平成23年度, 平成24年度, 平成25年度, 平成26年度. Rows for various tourism spots.

資料：商工観光課

(4) ふるさとクーポン販売事業

「ふるさとの心をあなたに」をキャッチフレーズに、会員制により町の産物を定期的に送り届けるもので、産地化しにくい少量他品目産地帯の特性を活かした事業です。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管しました。

平成26年度4月現在のふるさとクーポン会員数は、210名です。

(5) 月山自然水製造販売事業

広大な月山の中腹から湧き出る自然水は、300年から500年の歳月をかけて湧き出ています。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管し、平成9年度には月山銘水館に工場を移転して非加熱処理による製造を開始しました。

平成26年度の月山自然水売上本数(1%換算)は、186,534本です。

(6) 「地ビール月山」販売事業

平成9年度に月山銘水館が完成し「地ビール月山」が平成10年4月から販売されました。

運営は第3セクター西川町総合開発株式会社で行っています。

平成26年度の地ビール売上本数(1%換算)は、45,601本です。

(7) 美しく快適な木造建築奨励事業

平成8年4月からまちづくりに対する町民の意識を高め、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、西山材等の木材需要喚起をねらいとした奨励事業を実施しています。

30万円を限度に、新築または増改築した木造建築物を対象に補助金を交付しており、これまでの交付件数は100件です。

また、平成10年度から15年度までの6年間、町内における木材需要の促進と町内経済の活性化を図ることを目的に、木造住宅を新築または増改築した方に対し、建築に使用された西山材その他国内産木材を補助対象とし、30万円を限度に奨励金を交付する木材製品利用促進事業を実施しました。

事業を実施した6年間の交付件数は85件です。